

第184回「河川文化を語る会」のご案内

講演 **1尾の魚から始まった生物観察会**

講師 ^{おくだ けんご}
奥田 賢吾 氏 (画家)

ふるさとの川・島田川を中心とした魚の調査も今年で23年目になる。手網片手に流れに入り、1尾の魚をすくって描いたことがきっかけであった。描くたびにその形と色相の美しさにのめり込んでいき、そのうちに生態と生息環境の多様性に関心を寄せるようになり、これらの現状把握を軸とする調査観察に移行する。度重なる豪雨などの自然災害、河川の改修工事時の水生生物の救助・保護、産卵場の整備のかたわらに始めた親子の自然観察会も、この10月末で367回を数えた。あわせて生物たちの置かれている生命の継承の現状を知ってもらうために、生物の作品展と週1回のカットを添えた新聞紙上での連載も10月末現在1000回を迎えたところ。現在は調査枠を広げ、魚類をはじめ淡水産二枚貝、カブトガニ、モリアオガエル、カスミサンショウウオ等の生息分布の調査観察活動を継続中である。

【講師略歴】

1942年広島市生まれ。西日本美術展をはじめ二紀展、セントラル美術展油絵大賞展、上野の森美術館油絵大賞展など数々の美術展で受賞。2000年に環境水質県知事賞、2011年に土壤環境保全活動功労者表彰(環境省)を受賞。2013年より島田川の豊かな流域づくり連絡会議委員。2007年より日刊新周南に「山・川・海自然探訪」を連載。



ヤリタナゴ

- 開催日時 平成26年12月13日(土) 14:00~16:00
- 開催場所 山口市菜香亭 2F会議室 (山口市天花1-2-7 TEL: 083-934-3312)
- 交通 JR山口駅より路線バス「野田学園前」下車(徒歩2分)
- 参加費 無料
- 申し込み/問い合わせ 氏名・(勤務先)・TEL・(FAX)・個人会員/一般の別を明記の上、FAX/郵送/E-mailのいずれかでお申し込みください。(参加票の送付等はありません。直接会場へお越しください)

●公益社団法人日本河川協会「河川文化を語る会」事務局 担当: 高木, 佐藤
〒102-0083 東京都千代田区麹町2-6-5 麹町E.C.Kビル3F
TEL: 03-3238-9771 FAX: 03-3288-2426 E-mail: kataru@japanriver.or.jp

- 申込締切 定員になり次第締め切らせていただきます。お早めにお申し込みください。

主催 公益社団法人 日本河川協会 共催 やまぐち水辺交流会
後援 山口県, (株)新周南新聞社

当講演会は、「土木学会CPDプログラム」として認定されています。 

(切り取らずにこのままFAXしてください)

日本河川協会 行 FAX: 03-3288-2426

第184回「河川文化を語る会」参加申込書

ふりがな

氏名 二種正会員(個人会員)・一般・学生 (いずれかを○で囲んでください)

勤務先(記入は任意)

※職種 (いずれかに○) コンサルタント・建設会社・その他民間企業・行政・財団/社団・NGO/NPO等・その他

TEL () FAX ()

(※ ご連絡いただきました個人情報、厳重に管理した上で、講演会等当協会からのご案内に利用させていただきます)



Our Life, with River
河川整備基金

当講演会は、公益財団法人河川財団による河川整備基金の助成を受けています。